



新庄村立
新庄小学校
学校だより

新庄しんじょう

第11号
令和6年
2月18日
発行者 小林

たくさんの方の地域ボランティアさんへ ありがとうございますの気持ちを伝える会



「ありがとう」を伝える1年生



2年生は九九かるたで交流



3・4年生は全員で協力して進行

2月13日(火)、お世話になった地域ボランティアさんをお招きして感謝を伝える会を開きました。遠足、町探検、田植え、稲刈り、餅つき、スキーなど様々な形で子どもたちのために協力してくださった24名の方々におもてなしをしました。



活動を振り返るスライド



5・6年生は茶話会でおもてなし

特色のある地域での学習ができるのは多くのボランティアさんの力とあらためて感じています。ご協力ありがとうございました!

5・6年生が家庭科で調理したヒメノモチだんごと抹茶クッキー感謝の気持ちを込めて手作りました

家庭学習がんばり週間 2/28~3/5

今年度最後の家庭学習がんばり週間がやってきます。1学期より2学期、2学期より3学期と子どもたちの学習に取り組む姿勢や意欲が伸びてきています。これはお家での保護者の方々の支えと励ましのおかげと感謝しています。最後の家庭学習がんばり週間では、学年のまとめに向けて子どもたちががんばれるように、声をかけてやってください。学校と家庭で協力して、新庄っ子に確かな学力をつけていきましょう!

新一年生体験入学

かわいい新一年生7人が小学校の生活を体験

2月6日(火)に、7人の新一年生が保育所から体験入学に来てくれました。1年生の教室で、4人の1年生と一緒に小学校での勉強を体験し、給食も食べました。1年生が先輩として一生懸命に世話をする姿がとても頼もしく、一人ひとりの成長を実感しました。もうすぐ卒業そして進級や入学が近づいてきました。

スキー教室



今年度は雪不足で実施できなかった心配していましたが、2月2日(金)に全校のスキー教室をひるぜんべアバリースキー場で行いました。子どもたちはグループに分かれてボランティアさんや先生に教えてもらい、スキーを楽しむことができました。



2月22日(木) 参観日

授業参観 13:30~14:15
説明・学級懇談 14:20~15:05

今年度の最後の参観日です。1年生は「できることになったよ発表会」、2年生は生活科、3・4年生は体育、5・6年生は国語の予定です。子どもたちの今の頑張っている姿を見てやってください。また、「子ども第3の居場所」部活動地域移行の説明の後で学級懇談も予定しています。ぜひご参加ください。

大谷翔平選手のグローブを児童玄関に展示します

大リーグで活躍する大谷翔平選手から贈られたグローブは、体育のティールボールなどで使っています。参観日には児童玄関に展示するので、保護者の方のみなさんも見て触ってください。



楨野先生からグローブを使ったボールのとり方を教えてもらう2年生

ふるさと新庄学



小学生・中学生がいっしょに新庄の未来を考える学習へ進化

校長室の窓から

◇去年の冬は大雪で、雪道の通勤や雪かきで新庄の冬の生活は大変さを実感しました。◇今年は一転して暖冬で、スキーができるか心配な毎日でした。◇2月になり、運動場の雪も消えて進級、卒業が近づいてきました。◇6年生7人に卒業式でどんなメッセージを伝えようかと少しずつ考えはじめています。



新庄村立新庄中学校
学校だより

切磋琢磨

第11号
令和6年
2月18日
発行者 新家

高校入試本番

今年も暖冬で比較的暖かく、積雪があってもすぐにとけてしまいい、新庄らしくない雪の少ない冬でした。2月も半ばを過ぎ、春を感じるような暖かい日差しの日も多くなってきました。確実に春の足音が近づいてきています。



「受験は団体戦」
本人はもちろん、家族、教職員、後輩、「チーム新庄中」で全員が合格を手にするまで、バックアップしていきたいと思っています。

頑張れ受験生 春はすぐそこだ



9年生応援プロジェクト 村の激励会

1月22日(月)、受験を控えた9年生を応援する毎年恒例の『9年生応援プロジェクト』を行いました。8年生が中心となり、7・8年生全員で放課後などを使って作成した手作りのかわいいだるまのお守りと7・8年生全員の応援のメッセージを書いた合格祈願の寄せ書きを贈りました。これまでいろいろな活動や学校行事をリードしてくれていた9年生を応援したいという思いが込められています。寄せ書きは9年生の教室後ろの掲示板に貼ってあり、力強いエールを送ってくれています。



全国学校給食週間

日本の学校給食の発祥は、明治22年とされています。その後、都市部を中心に広まり、戦後の厳しい食糧事情を乗り越え、全国的に普及していきました。1月24日から30日までの1週間は「全国学校給食週間」として制定されています。現在では、食べることが困難だったころから大きく変わり、偏った栄養摂取をはじめ生活習慣病の増加など、子どもたちの健康状態が心配されることから、バランスのよい食事のお手本として、学校給食は「生きた教材」の役割を担っています。

本校は小規模校の自校給食なのでいつでもできたての温かい給食をおいしく食べることができます。全国各地の郷土料理や世界各国の料理など工夫したメニューで給食を提供してもらっています。また、この給食週間に合わせて、菊池栄養教諭からいろいろなテーマで食育についての話をしてもらったり、特別メニューを提供してもらったりしています。改めて食べることの大切さを理解し、食べものや給食に関わる人々の思いやご苦勞に感謝しながら、いただきますしよう。



気がつけば、もう2月も半ばを過ぎ、令和5年度もあとひと月ばかりとなりました。梅のたよりも耳にするようになってきました。今年度は小中一貫校「第2ステージ」として、4-3-2制の枠組みで、学校行事や「ふるさと新庄学」を中心に取り組んできました。児童生徒もよく頑張りました。成果も上がってきています。残りひと月、今年度のまとめと来年度の新たなスタートに向けてしっかりと準備をして欲しいと思います。

切磋琢磨

また、この日に合わせて、新庄村からは新庄神社の合格祈願のお札とお守り、そしてヒメノモチをいただきました。「力餅を食べて粘り強くなればってほしい」と「村をあげて応援しています」という激励のお言葉とともに、小倉村長様が一人ひとりに声をかけながら直接手渡ししてくださいました。それぞれが、多くの皆様の応援を力にして高校入試に臨んでくれることと思います。



楽しかったスキー教室

今シーズンは雪不足のため、1月中のひるぜんベアバレースキー場でのスキー教室は中止となりました。また、大山でのスキー教室も延期となり、実施できるかどうか心配しましたが、2月7日(水)、7・8年生が全員参加し、大山でのスキー教室を行うことができました。A・Bの2つのグループに分かれて講師の先生に指導してもらい、雄大なゲレンデを楽しく滑ることができました。雪が降ったり、ガスが発生したりしてあまりいいコンディションではありませんでしたが、時折晴れ間も出て、日本海や周辺の山々の美しい景色を眺めることもできました。閉会式では一人ひとりが講師の先生方へ感謝の思いを込めて振り返りを行うことができました。近隣の中学校でスキー教室を行っているのは本校だけですが、スキーは、各人の年齢に応じて楽しめ、冬の体力づくりに適したスポーツです。身についた技術やマナーを、人との交流や個人の趣味として生かしていけるものと思います。講師の先生方には今シーズンも熱心に指導していただき大変ありがとうございました。

